

## 日本労働年鑑 第50集 1980年版

The Labour Year Book of Japan 1980

## 第一部 労働者状態

## I 労働人口の構成

## 3 労働者の部門別構成

## 2 鉱山労働者

通産省調査統計部「昭和五二年本邦鉱業のすう勢」(一九七八年一二月刊)でみると、鉱業従業者数は左のとおりである。すなわち、一九七七年末における常用従業者総数五万五〇八〇人を前年末にくらべると約二〇〇〇人の減少となり、業種別には金属鉱業が一万一〇〇〇人で約一〇〇〇人減、石炭・亜炭鉱業は二万七〇〇〇人で約七〇〇人減、石油・天然ガス鉱業と非金属鉱業もそれぞれわずかながら減少した。金属鉱業、石炭・亜炭鉱業の大幅な減少はいずれも閉山を主因とするもので、臨時・請負夫も六八一人の減少となっている(七七年一二月末現在、単位人)。

区 分	生産部門	管理部門	臨時・請負	計
一九七六年総数	四四, 二一六	一二, 八六五	一三, 三八〇	七〇, 四六一
一九七七年総数	四二, 四九四	一二, 五八六	一二, 六九九	六八, 二三四
金属鉱業	七, 九四二	二, 七三〇	二, 一三四	(一, 七七二) 一二, 八〇六
石炭・亜炭鉱業	二一, 八七八	四, 九七九	六, 一二一	(四, 九〇三) 三二, 九七八
石油・天然ガス鉱業	一, 六七五	一, 〇四五	一六四	(二七) 二, 八八四
非金属鉱業	一〇, 九九九	三, 八三二	四, 二八〇	(三, 九九三) 一九, 一一一

(注) 臨時・請負夫欄のカッコ内は請負夫のみを示す。

日本労働年鑑 第50集 1980年版

発行 1979年11月10日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 労働旬報社

2001年9月25日公開開始

■←前のページ 日本労働年鑑 1980年版(第50集)【目次】次のページ→■  
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)